



「日本の山を旅する」

日時：2026年3月14日(土)

13時30分～

場所：北杜市たかね図書館 2階

対象：一般

講師：斉藤政喜氏（シェルパ斉藤）

定員：50名 ※お申し込みが必要です

登頂を目的に山道を往復する登山ではなく、山の向こう側へと歩き続けるワンウェイの山旅の魅力や、さらに国内外のロングトレイルの旅についてお話しをしていただきます。

これまでさまざまな旅を経験した、シェルパ斉藤さんならではの“旅”のお話しです。お楽しみに！



山梨日日新聞にエッセイ
「シェルパ斉藤の八ヶ岳生活」
を好評連載中！



斉藤政喜（さいとう・まさき）氏

地球を歩いて旅する紀行作家。学生時代に揚子江を単独で下ったことがきっかけで、フリーランスの物書きになる。1990年に東海自然歩道を踏破する紀行文を雑誌『BE-PAL』に執筆。ネパール帰りであり、読者を歩く旅にいざなうことから、山岳ガイドの代名詞である『シェルパ』を冠したシェルパ斉藤になる。以降、アウトドア雑誌を中心に紀行エッセイの連載を35年以上継続している。1995年に北杜市高根町に移住し、自らの手で家をつくり、火を中心とした自己完結型の田舎暮らしを楽しむ。歩く旅以外に自転車、オートバイ、ヒッチハイク、耕うん機による日本縦横なども楽しむ自由型の旅人。踏破した国内外のトレイルは60本以上、泊まった山小屋は160軒以上、テント泊は1000回以上。著作は30冊を超える。

